

弘前市放課後児童支援員応募用紙

令和 年 月 日

弘前市長 様

弘前市放課後児童支援員の応募条件を承諾の上、次のとおり応募します。

ふりがな					(写真)
氏名	印				
生年月日	年 月 日 (歳)	性別	男・女		
ふりがな					
現住所	〒 -				
連絡先	電話番号	—	携帯電話	—	
	E-mail				
保有資格					
希望する 雇用形態	<input type="checkbox"/> 常勤支援員 <input type="checkbox"/> 短時間支援員				

① 学歴（中学校以上の学歴について記入してください。）

学 校 名	学部・学科名	期 間
		年 月から 年 月まで

②職歴（自営も含めて、古いものから記入してください。欄が足りない時は最新情報を書くことができるところから記入してください。）

会社名	主な職務内容	期間
		年 月から 年 月まで

③応募条件確認欄<□にチェックしてください>

- 放課後児童支援員認定資格を有する者である。
 - 保育士・社会福祉士の資格を有する者、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教諭免許を有する者である。
 - 高卒以上で2年以上児童福祉事業または2年以上放課後児童クラブ等従事者である。
 - 普通自動車免許を保有している。
 - 通勤に使用できる自家用車を所有している。
 - 地方公務員法第16条（4項目に記載）に規定する欠格条項に該当しない。
- ※4ページに掲載。

④趣味・特技・技術・技能・ボランティア等自主活動経験

⑤放課後児童支援員に応募した動機

⑥放課後児童クラブについてのあなたの考え方や思いを記述してください。

⑦その他（上記項目以外で伝えておきたいことがあれば記入してください。）

※記入いただいた個人情報は、放課後児童支援員選考以外の目的には使用しません。

各種資格免許証の写しを添付してください。

参考

地方公務員法 欠格条項

第十六条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 四 日本国憲法 施行の日以後において、日本国憲法 又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者